



Mark Melaney

マーク・ダニエル・マローニー
2019-20年度国際ロータリー会長

No.5

Takasago Rotary Club

週報

高砂

クラブ会長方針

“つながりを太く強く”

- ①例会を大切に
- ②共助で活動を
- ③チームワークでI.M.を成功に

例会記録 (2019. 8. 2 (金)) 通算3,224回

◆開会 ※100周年の鐘をたたく

◆国歌「君が代」斉唱

◆ロータリーソング「奉仕の理想」

◆「四つのテスト」唱和

◆ゲスト紹介

国際ロータリー第2680地区

2019-2020年ガバナー 浅木幸雄 様
随行者 神戸ロータリークラブ 高田 厚 様



脇谷政孝 会長・浅木幸雄 ガバナー・
高田 厚 随行者

◆来訪ロータリアン

神戸ロータリークラブ 塩田善朗 様
明石東ロータリークラブ 岡田州史 様



神戸RC 塩田善朗 様



明石東RC 岡田州史 様

◆歓迎歌「松の緑」

◆プログラム予定

8月9日 (金)	8月16日 (金)	8月23日 (金)	8月30日 (金)
ゲスト卓話 「高砂えーとこ いちどは おじゃれ」 高砂市観光交流ビューロー理事長 松下 尚平 様	休 会 定款第8条第1節(C)による	卓話 「RYLAセミナー 体験報告」	ゲスト卓話 「ひょっとしたら役に立つ かもしれない旅の話」 前播磨町商工会会長 森田 孝 様

◆出席報告

本日 8月 2日 会員数40名 出席者 31名 出席率 90.00%
前々回 7月19日 会員数40名 修正出席者40名 出席率100.00%修正

◆MAKE-UP

増田 章吾会員	e-CLUB	7月28日 (7月26日)
中野 哲郎会員	e-CLUB	8月 2日 (7月26日)
中野 哲郎会員	e-CLUB	8月 2日 (7月19日)
後藤 宗久会員	2018-19地区大会	3月23日 (7月19日)
後藤 宗久会員	2018-19地区大会	3月24日 (7月26日)

◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

国際ロータリー第2680地区ガバナー浅木幸雄様……ご挨拶。

神戸RC塩田善朗様……浅木ガバナー、高田さんの応援で参りました。また森本さまにはいつも御世話になっております。

ガバナー補佐新井哲三様……浅木ガバナー、御随行の高田様、塩田様ようこそお越し頂きました。

脇谷 政孝会長……浅木ガバナー、高田様ようこそお越し下さいました。よろしくお願ひします。

丸山 恵右会員……浅木ガバナー、ようこそ！

森本 幸吉会員……浅木ガバナー、御随行の高田様、塩田様ようこそお越し頂きました。

坂井 智代会員……浅木ガバナー、随行者高田様をお迎えして。

堀 直樹幹事……浅木ガバナー、随行者の高田様をお迎えして。

守光 隆会員……浅木ガバナー、高田随行者、暑い中ご苦労様です。1年間宜しくお願ひします。

佐野 敏晴会員……浅木ガバナーをお迎えして。

谷川こずえ会員……明石東ロータリークラブ元会長岡田州史様、ようこそいらっしゃいました。

山本 広志会員……誕生日のお祝いありがとうございました。

◆幹事報告

◎2019年8月号 ザロータリアンが届いております。

◎本日予定の理事・役員会は次回の8月9日の例会に変更します。



堀 直樹 幹事

◆会長の時間

2019-20年度が始まり、早やひと月が過ぎました。本日は浅木幸雄ガバナーとご随行の高田厚様をお迎えしての「ガバナー公式訪問」です。まずは浅木ガバナーのプロフィールをご紹介します。私が初めてお目にかかりご挨拶させていただいた際には、気品のある穏やかさを感じました。初対面でありながらたいへん話し易い方である印象が残っていました。先程例会に先駆け、懇談の機会がありました。最初の印象どおりで和やかな雰囲気でお話



協谷 政孝 会長

をうかがい、アドバイスをいただきました。浅木ガバナーは神戸の北野にあるレストラン「北野クラブ」を始めとする会社の経営をなさっており、現在は代表取締役会長のお立場です。海外でのご経験が豊富で、まずご自身で1964年、東京オリンピックが開催された年に大学をご卒業後、単身でフランスへ留学されています。1974年に神戸ロータリークラブに入会され、1982-83年度に幹事を、そして2007-08年度に会長を務められました。会長ご就任の頃は5つの会社の社長を兼任されていたそうです。また、1989-90年度には2680地区選出のGSE団長としてベルギー・ルクセンブルグに引率をされており、高砂青松ロータリークラブ佐野栄作会長はそのチームのメンバーであったとのこと。

浅木ガバナーが示されている行動指針は、

地域社会をつなぎ (Connect)、多様性に富んだ会員組織へ変革する (Transform) です。マーク・ダニエル・マローニーRI会長、浅木ガバナーともに「つなぐ」という言葉を掲げておられます。「たかさごやこの浦舟に帆を上げて…」で始まる謡曲「高砂」と平和と長寿の象徴である「尉と姥」のいわれの発祥の地である高砂市は、生涯のなかでの男女が夢を語るまちをイメージに、昭和63年7月に「ブライダル都市高砂」を宣言しました。それから年月が経過し、平成28年に「高砂観光交流ビューロー」が設置され、人と人を、まちと人を、仕事と人を結ぶ「高砂結びのまちづくりプロジェクト」が展開されています。結び、つなぐまちづくりが行われているこの高砂で、高砂ロータリークラブの在り方を考える上で、浅木ガバナーの本日のお話をぜひ参考にさせていただきたいと思えます。

◆本日のプログラム

「クラブアッセンブリー」ガバナー公式訪問

国際ロータリークラブ第2680地区

2019-20年度 ガバナー 浅木 幸雄 様

本年度ガバナーを拝命致しました浅木でございます。令和改元の記念すべき年度にあたり、皆様の高砂ロータリークラブへの訪問を光栄に存じあげ、貴クラブより賜りましたご配慮にこころから感謝申し上げます。次第です。

さて、マーク・ダニエル・マローニー今年度RI会長の掲げるテーマは「ロータリーは世界をつなぐ Rotary Connects the World」であります。さらに四つの強調事項として

1. 多様且つ新たなモデルの会員増強、クラブの結成を以て会員基盤の拡大を図る
2. 家族、ロータリーの時間が互いに競合せず、補完し合うような文化を築く
3. 多忙な日々の仕事との両立を可能とする柔軟且つ現実的なリーダーシップの変革
4. 国連とのパートナーシップを強化するため、世界の人々がつながり、行動が可能なロータリーのインフラを提供する

以上の「つなぐ」「行動する」指針に基づき、会員基盤の拡大を以てロータリーを成長させよう、と呼びかけています。

これを受けて、わたくしの行動指針は「地域社会をつなぎ (Connect)」「多様性に富んだ会員組織に変革する (Transform)」とし、今年度の地区運営方針を「つなぐ」をKey Wordとして以下の通り策定致しました。

- ◆ RIテーマおよびロータリーの目標達成（会員基盤の成長=つなぐ）を目指す
- ◆ 女性会員・若い会員を増強し、多様な人々をロータリーでつなぐ
- ◆ 公共イメージと認知度の向上を図り、地域社会とロータリーをつなぐ
- ◆ ロータリーのプログラムを積極的に活用し、安心・安全をモットーに青少年と世界をつなぐ
- ◆ My Rotary を通じて、ロータリー情報を取得・発信することによりロータリーと世界をつなぐ

そして顕在する当地区の課題を解決するため

- ◆ 地区活動のさらなる効率化・活性化を図る

これら各項目の推進を通じて、以下の数値目標を掲げております。

- 会員増強 各クラブ純増1名
- My Rotary 登録率 70%
- ロータリー財団年次基金 1名あたり160ドル



○ ポリオ基金 1名あたり30ドル

○ 米山基金奨学金 1名あたり17,000円

それぞれ項目の詳細につきましては、先に配布致しました「2019年度地区研修・協議会報告（月信第一号分冊）」をご精読願えれば幸いです。

地区活動唯一の要諦は「各クラブの円滑運営と活性化に資すること」であります。今後皆様に掛かれてはガバナー補佐を通じて忌憚なくご要請、ご相談下さい。

本年度高砂ロータリークラブのますますのご発展を祈念しつつ、わたくし並びに地区活動に対するご理解とご協力を切に願い、此度のご挨拶とさせていただきます。



脇谷政孝会長・浅木幸雄ガバナー



浅木幸雄ガバナー・高木厚随員と高砂ロータリークラブのメンバー

会長：脇谷 政孝 幹事：堀 直樹
例会日時 毎週金曜日12時30分より
高砂ロータリークラブのホームページのURL

雑誌会報委員長：増田 章吾
例会会場 高砂商工会議所 2階会議室
<http://takasagorc.starfree.jp/>